

しもつけし ぎかい だより

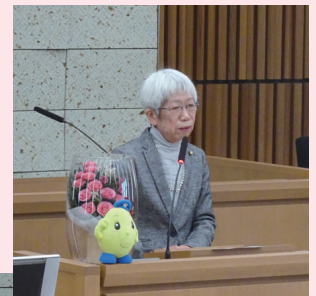
令和4年2月15日発行

令和3年 第4回定例会～12月議会～ 今号のポイントは？

- 令和3年度各会計補正予算等 …… P 2
- 一般質問
11名の議員が質問しました …… P 8
- 総務・経済建設常任委員会が
懇談会を行いました …… P 14
- 令和3年第3回臨時会 …… P 15
- 議会活性化特別委員会最終報告 …… P 16
- ぎかいだよりクイズ …… P 16



下野市議会
議会報告 (オンライン)



動画を
チェックしてね



動画配信により議会報告を行います (議会ホームページで公開中)

しもつけ市議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます
ホームページ <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

下野市 市議会



NO.63

令和3年第4回

定例会

11月25日(木)～12月10日(金)

令和3年第4回定例会は、11月25日から12月10日までの16日間の会期で開催されました。

市長提案（追加議案含む）により、人事案1件、令和3年度補正予算7件、条例の制定・一部改正等14件の計22件が提出されました。また、陳情1件、発議1件の審査が行われたほか、一般質問では11人の議員が市の対応や考え方を問いました。

令和3年度各会計補正予算を議決

一般会計補正予算
(第8号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業費を計上

一般会計の歳入・歳出にそれぞれ7億3,279万7千円を追加し、予算総額を306億2,828万4千円としました。主な内容として、新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）を実施するための令和4年7月までの接種事業費として2億3,469万5千円、感染防止対策として、学校施設やスクールバス等の不特定多数が触れる壁やドアノブなどへの抗菌加工清掃を実施するために、1,724万6千円が計上されました。

また、公用車として電気自動車3台の購入費1,370万3千円、電気自動車充電器の電源増設工事330万円が計上されました。

一般会計補正予算
(第9号)

子育て世帯への臨時特別給付金(先行分)

一般会計の歳入・歳出にそれぞれ4億4,522万7千円を追加し、予算総額を310億7,351万1千円としました。児童手当の受給世帯で、0歳から18歳以下の子どもを対象に1人当たり10万円の給付を行う事業です。今定例会では、先行給付5万円分の事業費が計上されました。

■令和3年度各会計補正予算

会計名		補正額	補正後の予算額
一般会計	第8号	7億3,279万7千円	306億2,828万4千円
	第9号	4億4,522万7千円	310億7,351万1千円
特別会計	国民健康保険(第2号)	886万7千円	54億416万8千円
	後期高齢者医療(第2号)	79万6千円	6億9,565万8千円
	介護保険(第2号)	3,837万2千円	48億7,943万1千円
	仁良川地区土地区画整理事業(第2号)	2,000万円	5億4,695万9千円

条例その他

議決した主な議案についてお知らせします。

市民活動センター条例の制定

生涯学習情報センターとして使用していた施設を、市民活動センターとして再整備することに伴い、設置及び管理に関する事項を定めました。

重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正

令和4年4月から、栃木県重度心身障害者医療費助成制度における助成対象者に、新たに「精神障害者保健福祉手帳1級所持者」が追加されるため、助成額の2分の1を負担する本市の条例においても上記対象者を追加しました。

財産の無償貸付・無償譲渡

こがねい保育園の民営化に際し、運営主体を社会福祉法人 内木会と決定したため、保育園敷地4,937㎡を同法人に無償で貸付けるとともに、保育園の建物、付属設備及び備品を同法人に無償で譲渡します。

財産の取得

令和4年4月1日開校予定の南河内小中学校の机、椅子、書類棚などの備品を購入します（基本的に既存の学校で使用できるものは、南河内小中学校へ移設します）。

契約金額：4,276万8,000円

契約の相手方：伊藤商事株式会社 下野営業所

人事

■人権擁護委員の候補者の推薦
かねきよ たかずみ
 人権擁護委員について、金清隆純氏を再任として推薦することを了承しました。

総括質疑

市長から提案された議案について、疑問点を問います。

認定こども園整備事業
 (3年度一般会計補正予算(第8号))

- Q** 認定こども園整備事業の内容を伺う。
- A** 園舎の老朽化などにより薬師寺保育園を、緑地区へ移転・整備する。また、薬師寺幼稚園が定員内訳を3号認定30名で分園を整備する。むつみこども園の門フェンス等の設置について増額する。

水道施設維持管理業務委託
 (3年度水道事業会計補正予算(第1号))

- Q** 令和2年度に比べ、3年度以降の維持管理費は100万円高くなっているが、業務内容に変更があるのか。
- A** 業務内容に変更はなく、従来通り配水場と井戸の運転監視と保守点検である。金額の相違は、人件費が若干上がったことなどが要因であるが、この金額は限度額なので入札により低くなることもある。

下野市公立保育園民営化実施計画
 (議案第68・69号関係)

- Q** 民営化が決まった2園(薬師寺保育園、こがねい保育園)の運営事業者は同一法人となった。保護者が多様な保育・教育方針から選択できる環境を整えることが大切だと思うが、市はどう考えているのか。
- A** 下野市公立保育園民営化実施計画に基づいて行っている。運営事業者の選定は、移管先法人選定委員会において厳正な審査の結果、決定している。薬師寺保育園在園児の保護者アンケートでは、約9割が「満足」と答えており、民営化後も安心して利用できている。運営法人については豊富な経験とノウハウを蓄積しており、安定した運営が期待される。

指定管理者の指定

市内3図書館及び保健福祉センターきらら館について、指定管理期間が終了となることから、それぞれ指定管理者として再指定するための議案を可決しました。
 指定期間はいずれも令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間です。

市立3図書館(南河内・石橋・国分寺)

指定管理者：
 図書館流通センター・大高商事共同事業体



保健福祉センターきらら館

指定管理者：
 ALSOK北関東総合警備保障・ビッグツリー共同事業体



「指定管理者制度」 公の施設の管理運営を、期間を定めて民間企業やNPO法人、市民団体などに委ねる制度です。民間の力を活用し、経費の節減やサービスの向上を図ることを目的として導入しています。

陳情第3号 新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情

陳情の趣旨

下野市に対し「39歳以下の若者及び子どもを対象にした新型コロナワクチン接種事業の中止」、「ワクチンパスポートなどの差別を助長する仕組みの導入の阻止、非接種者差別を助長する仕組みの導入の阻止、及び非接種者差別を禁止する条例の制定」、「学校及び保育機関の児童生徒及び教職員へのマスク着用推奨を中止し、咳エチケットへの統一」を求めるものです。

教育福祉常任委員会での意見

委員からは「今定例会において、3回目ワクチン接種のための補正予算を通してのことから、接種事業の中止には賛成はできない」、「未接種者への差別はあってはならないことであるが、市議会議員や市職員もシトラスリボンをつけ、差別をなくす運動に賛同している。また、学校でも子どもたちに差別はいけないという教育ができています」、「今感染が落ち着いたのは、ワクチン接種と市民の皆様によるマスクの着用、うがい手洗いなどの感染予防対策によるものであると思う」などの陳情に反対する意見が出されました。

委員会表決の結果

全会一致で「不採択」

本会議表決の結果

賛成少数により「不採択」

「シトラスリボン」

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛県内の有志が作ったプロジェクトのシンボル。特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンを身に付け気持ちを表わします。



Citrus Ribbon PROJECT

議員発議

議案は、通常市長から提案されますが、議員または委員会からも提案することができます。主に条例の制定や改正、意見書などを提案します。

【発議第4号】「下野市における人口増を目指す施策に関する決議」の提出

全会一致で
可決

【提出者】松本賢一 【賛成者】岡本鉄男、村尾光子

人口が減少している栃木県において、下野市は令和2年の国勢調査で過去最高の人口を記録した。県に支援を頂いている仁良川土地区画整理地内への子育て世代の移住などによる結果だと捉えている。今後も下野市は人口増を目指す取り組みをしていく必要がある。

1. 下野市が実施している人口増を目指す施策が円滑に進むよう格段のご配慮を願う。



福田知事に要望書を提出



阿部県議会議長に要望書を提出

「下野市における人口増を目指す施策に関する決議」を採択し、要望書を提出しました。

こんにちは！
下野市議会です



F M ゆうがお(87.9MHz)の、行政情報番組
「しもつけピタッとラジオ(12:00~12:55)」
内で発信中！毎月最終月曜日です。
※2月の放送は、21日(月)になります。

♪ぜひ、お聴きください♪

常任委員会 審査報告

定例会で委員会付託された議案などについて、各常任委員会での審査内容をお知らせします。

総務常任委員会

◎石田 陽一 ○村尾 光子
高橋 芳市 大島 昌弘 貝木 幸男 伊藤 陽一

議案第54号 令和3年度一般会計補正予算(第8号)

財政管理事務費

Q ふるさと納税返礼品について、内容とホームページの説明、発送業務の委託料を伺う。

A 昨年度は、特産のいちごが上位を占めている。今年度は米や牛肉など返礼品の拡充を行った。ホームページの説明について、下野市産であることがわかりやすい表記となるよう改善していきたい。委託料は寄附額の10%である。

自治振興事業

Q 岐阜県本巣市^{もとす}と友好都市協定を結ぶことになったが、記念品の内容について伺う。

A 大嘗祭で詠まれた歌が彫り込まれた銘板を考えている。

議案第60号 市民活動センター条例の制定

財政管理事務費

Q 市民活動センターの開設にあたり市民のための架け橋となる取組について具体的な説明を求める。

A ボランティア活動団体へのアドバイスや、情報を求める方への仲介・紹介などの対応を想定し、市民活動を行う人材の育成として講座の展開を予定。生涯学習情報センターや社会福祉協議会ボランティアセンター等との連携も進めていきたい。



天平の丘公園の淡墨桜

「本巣市との友好都市協定等の締結」 天平の丘公園内にある淡墨桜は、岐阜県根尾村(現：本巣市)にある日本三大桜 淡墨桜の子孫樹です。桜がつかないだ縁を礎とし、桜の保存、活用及び歴史・文化・観光等の交流を促進させ、両市のさらなる発展と災害時の相互応援を目的として協定締結を行います。

経済建設常任委員会

◎岡本 鉄男 ○中村 節子
秋山 幸男 奥田 勉 相澤 康男 石川 信夫

議案第54号 令和3年度一般会計補正予算(第8号)

公共事業等債

Q スマートIC整備事業が減額となっているが事業の進捗はどうか。

A 用地交渉が難航しており、用地取得100%の見込みが立たないことから地区協議会の開催ができない状況である。当初の供用開始予定である令和5年3月から2年程度の延伸を想定している。

担い手総合対策支援事業

Q 産地づくりモデル地域育成事業の内容と交付先を伺う。

A 水田などにおける露地野菜栽培の拡大を目指す団体に対して、100%県で補助する事業である。市内のネギ農家の団体に補助金を交付する。

仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰出金

Q 仁良川地区土地区画整理事業は、今後どれくらいかかるのか。

A 事業期間は令和5年度末となっているが、現在の進捗では3～4年の延伸が必要ではないかと考えている。



仁良川地区土地区画整理事業

教育福祉常任委員会

◎松本 賢一 ○磯辺 香代
小谷野 晴夫 五戸 豊弘 坂村 哲也

議案第54号 令和3年度一般会計補正予算(第8号)

各施設の抗菌加工清掃委託

Q 児童館、学童保育室、小中学校における「抗菌加工清掃」について伺う。

A 子どもたちが触れる取っ手や壁、ドアノブなどにリン酸チタニアという成分を塗布する。人体に影響がなくウイルスを99.9%死滅させる効果があり、3年以上の耐久性がある。十分な効果が得られるようまず清掃をする。これにより毎日実施している除菌作業の負担が軽減される。

議案第65号 工事変更請負契約の締結

Q 南河内小中学校建設工事変更契約の7,000万円追加は多額である。補足説明をいただきたい。

A 変更契約の取扱いについては、下野市設計変更事務取扱要領において、変更見込み金額が予算範囲内で、請負代金の30%以内であり、施工中の工事と分離しての施工が困難な場合に行うことができるとされている。また、構造・工法等の重要な変更ではなく変更見込み金額が請負代金の10%以下の工事については、工期末の変更手続きが可能ともされているので、この度の変更契約となった。

議案第69号 財産の無償譲渡



こがねい保育園

Q こがねい保育園が民営化されるが、園舎の建て替えの予定はあるか。

A 移管先法人募集の際に、今後おおむね10年以内の建て替えを条件としている。事業者が計画することになる。

オンライン研修を行いました 11月30日(火)

研修テーマ:「公共施設マネジメントと議会の役割」
講師: NTTデータ経営研究所 社会システムデザインユニット
シニアマネージャー 小島卓弥氏

年々厳しくなる財政状況の中、公共施設改革の必要性が問われています。各自治体が所有する施設は必要であるために建てられたものであり、建て替えなければならない施設が多く残っています。しかし、全てを残すことはできないので、どの施設を残し、どの施設を統廃合するか、選択と集中が求められています。また、残す施設も漠然と使うだけでなく、より効率的・効果的に使用することが大切で、様々な理由で維持することが困難な場合は、更地にして売却することも一案です。

合併後15年が経過した下野市でも、学校や公民館など、一部公共施設の統廃合が進められております。今後、財源の減少や更なる施設の統廃合の発生が想定される中、施設の再配置など最適化に向けた取り組みを進める上で、大変参考となる内容でした。



第4回定例会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

議員の賛否が分かれたもの

議案等番号	付議事件	結果	坂村哲也	伊藤陽一	五戸豊弘	貝木幸男	石川信夫	相澤康男	奥田勉	中村節子	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	小谷野晴夫	秋山幸男	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	村尾光子
議案65号	工事変更請負契約の締結	可決	○	○	●	○	●	○	○	○	○	欠	○	-	退	○	○	欠	○
【追】議案71号	令和3年度下野市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	-	○	○	○	欠	○
陳情3号	新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情	不採択	●	●	●	●	○	●	●	●	●	欠	●	-	●	●	●	欠	●

[追]…追加議案 ○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席 (議長は表決に加わらない)

全会一致で答申・可決されたもの

議案等番号	付議事件	議案等番号	付議事件
諮問2号	人権擁護委員の候補者の推薦	議案64号	下野市立学校設置条例の一部改正
議案54号	令和3年度下野市一般会計補正予算（第8号）	議案66号	下野市保健福祉センターきらら館における指定管理者の指定
議案55号	令和3年度下野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	議案67号	下野市立図書館における指定管理者の指定
議案56号	令和3年度下野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	議案68号	財産の無償貸付
議案57号	令和3年度下野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	議案69号	財産の無償譲渡
議案58号	令和3年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	議案70号	小山広域保健衛生組合規約の一部変更
議案59号	令和3年度下野市水道事業会計補正予算（第1号）	【追】議案72号	下野市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
議案60号	下野市市民活動センター条例の制定	【追】議案73号	下野市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正
議案61号	下野市国民健康保険条例の一部改正	【追】議案74号	財産の取得
議案62号	下野市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正	発議4号	「下野市における人口増を目指す施策に関する決議」の提出
議案63号	下野市水道事業給水条例の一部改正		

[追]…追加議案

審議結果

議会の動き

11月

- 2日 岐阜県本巣市へ表敬訪問
- 5日 総務常任委員会・議会活性化特別委員会
議員視察(株式会社テイセンテクノ新工場)
- 9日 教育福祉常任委員会
- 11日 県央6市議会議長会議
- 15日 全国市議会議長会基地協議会関東部会総会
- 18日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 19日 議会だより編集委員会
- 22日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」
(出演者：経済建設常任委員会)
- 24日 要望活動
- 25日 議会運営委員会
- 25日～12月10日 第4回定例会
- 29日 正副委員長会議
- 30日 議員研修会(オンラインセミナー)

12月

- 8日 議会運営委員会・議員全員協議会

- 10日 議会だより編集委員会
- 14日 第4回石橋地区消防組合議会定例会
- 16日 議会運営委員会・議員全員協議会
会派代表者会議
- 17日 第3回臨時会
- 21日 要望活動(栃木県知事、栃木県議会議長)
- 24日 議会だより編集委員会
- 27日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」
(出演者：総務常任委員会)

令和4年1月

- 14日 正副委員長会議
- 17日 議会運営委員会・議員全員協議会
議会だより編集委員会
- 20日 第1回臨時会
- 24日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」
(出演者：経済建設常任委員会)
- 25日 議会だより編集委員会
- 26日 教育福祉常任委員会

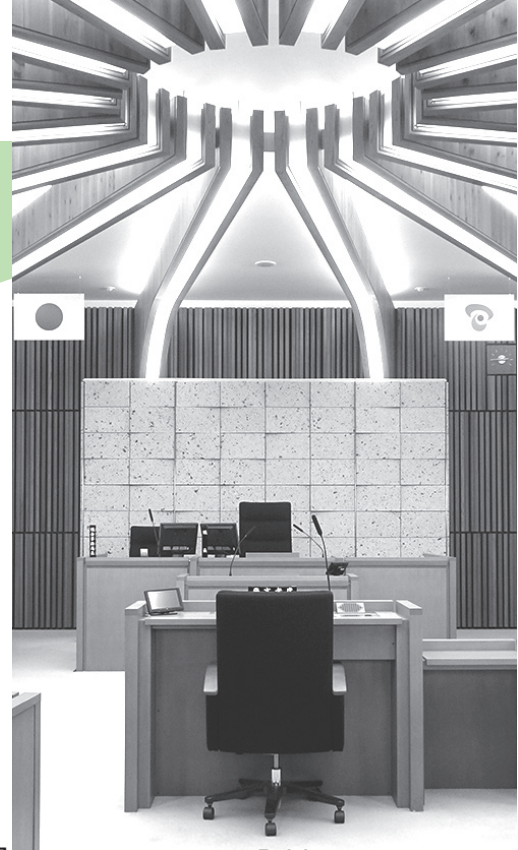
市政を問う 一般質問

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため、質問時間を1人30分として行いました。11名の一般質問の内容を要約して掲載します。

今回の質問者は

- | | | | |
|-------------------|------|--------------------|------|
| 1. 坂村 哲也 議員 | P 8 | 7. 中村 節子 議員 | P 11 |
| 2. 石川 信夫 議員 | P 9 | 8. 相澤 康男 議員 | P 12 |
| 3. 磯辺 香代 議員 | P 9 | 9. 貝木 幸男 議員 | P 12 |
| 4. 伊藤 陽一 議員 | P 10 | 10. 石田 陽一 議員 | P 13 |
| 5. 五戸 豊弘 議員 | P 10 | 11. 村尾 光子 議員 | P 13 |
| 6. 大島 昌弘 議員 | P 11 | | |

一般質問は議会ホームページで動画を公開しています。



合併に伴う優遇措置なき後、 どのような財政運営を行う方針か

坂村 哲也 議員

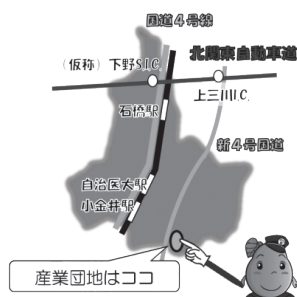


市長 常に財源の確保と経費の節減意識を持ちながら、
財政の健全化に取り組む

Q 歳入確保対策として、合併特例債に代わる財源確保に向けた取組を伺う。

A 市長 自主財源の確保については、しもつけ産業団地整備事業を最重要事業として位置づけている。次代を担う多様な産業の誘致を図り、固定資産税など歳入の根幹である市税収入の増と優良企業の誘致による新たな雇用の創出及び地域経済の活性化を図り、安定的な財源確保に向けて取り組んでまいりたい。

Q 3駅周辺の都市開発や
庁舎周辺の都市コアづくりなど、本市発展の礎となる政策を実施するためには、高い専門性や調整能力、突破力を有し、意欲溢れる職員



が必要と考える。市職員の育成をどのように進めていくのか。

A 市長 県への実務研修や人事交流を引き続き行っていく。専門人材の確保には、任期付職員等としての採用も検討していく。

Q ふるさと納税を、本市の財源確保策の一つとしていく考えはないか。

A 市長 財源確保策として、またシティセールスと地域産業の活性化につながるよう進める。

「合併特例債」 合併した市町村が新しいまちづくりに必要な事業に対する財源として、借り入れができる地方債のこと。事業費の95%まで借り入れでき、毎年度返済する返済金の70%が普通交付税によって補填される有利な財源である。下野市は、発行可能上限額である228億円を活用し終了した。



石川 信夫 議員

市は非核平和都市宣言を掲げているが核増産国が撃つぞと言われたら何と答えるのか

市長 仮の話での答えはしづらい。また、戦争や恐怖を煽るような内容では発展的な答えはできない

Q 前回の定例会において「日本政府に『核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書』の提出を求める陳情」が提出された。非核平和宣言都市を掲げている以上、このような陳情は出され続けると思う。近隣に核を増産する国がある現今、誤ったメッセージを出さないよう気を付けていくべきである。市長に考えを伺う。

A 市長 非核平和宣言都市のメッセージは市民に正しく伝わっている。今後も世界の恒久平和と核兵器廃絶を願い、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて周知、啓発に取り組んでいく。

台湾の都市との姉妹都市提携について

Q 今回の衆院選では国防はほとんど議論されなかった。台湾が攻撃されたときに日本はどうするのか今

は全く見えてこない。下野市も民主主義国家台湾を守るという意味を示すためにも、台湾の都市との姉妹都市提携を進めていくべきだと思う。市長の考えを伺う。

A 市長 現在、ドイツ、ディーツヘルツタール市と姉妹都市締結を行っている。姉妹都市の交流は長い時間をかけ信頼関係を築き、気運が高まった時に締結を行うものであり、文化教育等の交流が明確でないものとの締結はできない。



市庁舎駐車場(国道4号側)の懸垂幕

政府は「自治体DX推進計画」を策定した。これを受けて本市はどのように取り組むか

市長 総合政策課を中心とした全庁的・横断的な体制により推進する

磯辺 香代 議員



Q 行政のデジタル化への取組体制について伺う。

A 市長 本市では、市民の利便性向上、業務の効率化を目的に、公共施設案内予約システムはじめ、ウェブ会議用端末の整備、お出かけ号配車システムなど、随時デジタル化を図ってきた。自治体DX推進計画では、マイナンバーカードの普及促進、自治体情報システムの標準化・共通化、自治体のAI、R

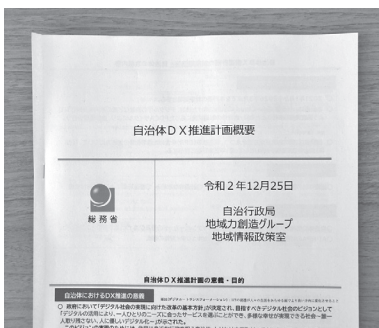
PAの利用促進、セキュリティ対策の徹底などが挙げられている。計画では、これらを短時間で実行することが求められており、現在「自治体DX推進方針」の策定を進めている。

今後、総合政策課を中心に全庁的、横断的な推進体制として、各課から選任されたDX推進員によるワーキンググループを設置し、課題等の研究を進める。ワーキンググループのトップは総合政策課長、最高情報統括責任者を副市長としたい。

Q 市民が利用する公共施設のインターネット環境についての考えを伺いたい。

A 市長 Wi-Fiの整備については、デジタルデバイス対策の1つとして、公共施設における利用範囲の拡大(場所、時間)について担当部署と協議しながら計画的に取り組む。

「自治体DX」 自治体のデジタル・トランスフォーメーション。デジタル技術を活用した行政サービスの改革を進め、有効活用することにより、社会のあり方をより良い方向へ変革する取り組みのこと。





伊藤 陽一 議員

身近な場所に夜間休日にも相談できる窓口を！

市長 夜間休日に専門知識がある職員を配置することは難しい

Q 「助けて」と言えない保護者がいる。貧困だけでなく、DVなど様々な「助けて」がある。大切なことは、本当に困っている人とつながる事だと思う。以上を踏まえて、なんでも相談窓口を平日の夕方や土日も開いているコミュニティセンターや公民館など、身近な場所につくり、市役所担当課につなぐ役目を担ってもらおう取組が必要と考える。

A 市長 学校の担任と1対1で話ができる教育相談の機会等を利用して、悩みや相談を定期的に聞き取り、関係部署と情報を共有していくことが重要である。民生委員・児童委員にも早い段階で支援につながるよう取り組んでいただいている。さらに、市をはじめ公的機関が設置する相談窓口では、ライフステー

ジごとに相談を受け付けている。具体的には、DV・児童虐待、経済的な問題や就労、学校における個別の相談、就学援助に関する相談など支援をつなげている。今後とも相談先の周知に努めていきたい。



一般質問

国保均等割半額の対象年齢を段階的に引き上げる考えはあるか

市長 市独自で均等割を半額とする対象年齢を段階的に引き上げる考えはない

五戸 豊弘 議員



Q 2020年12月に厚生労働省は、少子化対策の一環として、子育て世帯の負担軽減を図る目的で、国民健康保険に加入する未就学児の均等割保険料を半額にすると決めた関連法改正案を国会に提出し、

2022年度から実施する予定である。対象になる子どもは全国で約70万人、下野市の場合177世帯で225人の未就学児がい

る。本当に少子化対策を考えるなら、均等割をゼロにすべきだと考える。対象を18歳未満まで段階的に引き上げる考えはあるのか伺う。

A 市長 国民健康保険は、医療保険のセーフティネットとして、重要な役割を担っている。被保険者数の減少により運営の根幹となる保険税収入の減少が見込まれる。したがって、保険税率や軽減制度においては、国・県から示される基準等を基に、財源や保険税負担の在り方について十分な検討を行い、被用者保険等における保険料とのバランスも考慮しながら適正な負担を求めていく必要があると考えている。国・県の動向を注視しながら、国民健康保険の適正な運営に取り組んでいく。

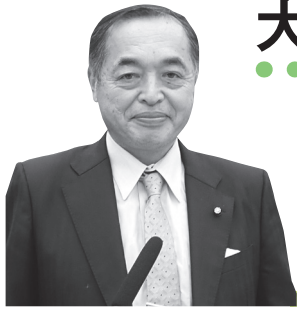
令和3年度 国民健康保険税収通知書

令和3年度 (第1期分)	令和3年度 (第1期分)	令和3年度 (第1期分)
納付額	納付額	納付額
納付額	納付額	納付額

令和3年度 国民健康保険税収通知書

納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額
納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額	納付額

国民健康保険料の納付書



大島 昌弘 議員

国分寺小・中学校の施設環境は狭小ではないか？

教育長 市学校適正配置推進協議会で方向性を検討していく

Q 国分寺小児童1人当たりの床面積、校庭面積は狭小と思うが、他の小学校と比較してどうか。

A 教育長 国分寺小の校舎は、昭和41年に建築され、市内小中学校で最も年数が経過している。児童数は市内最多の611人であり、児童1人当たりの校舎と屋内運動場を合わせた床面積は約9㎡（市内平均は約17㎡）、校庭面積は約12㎡（市内平均は約36㎡）と、どちらも市内で最小である。今後は、市学校適正配置推進協議会で方向性を検討していく。

と妊婦まで拡大した。高齢者等の接種率は68.3%、小児及び妊婦は1回目接種率74.6%、2回目接種率59.8%であった。対策としては、広報紙やホームページ等、多様な媒体で周知、啓発を実施した。まん延しやすい幼稚園や小・中学校、高齢者施設などについては、国のインフルエンザ総合対策の内容を改めて通知する。



国分寺小学校 校舎

インフルエンザ対策について

Q 昨年度のインフルエンザワクチン接種状況と啓発状況について伺う。

A 市長 インフルエンザワクチンの助成拡大の要望が小山地区医師会から出され、助成対象を中学3年生

地域おこし協力隊をどのようにとらえているか

市長 地域活性化の新たな担い手として、貴重な存在と考えている

中村 節子 議員



Q 任期終了後の市への定住サポート体制は、どのようになっているか。

A 市長 起業、事業継承を希望する隊員には、国からの補助制度があるので紹介している。

Q 下野市としてのサポートは。

A 総合政策部長 もうすぐ任期を終える隊員が2名いるので、相談に乗りアドバイスをしている。

Q その2名の隊員が推進してきた事業を、どのように継続していくのか。

A 市長 ご当地アニメ「サクラノチカイ」を活用した観光事業は、観光協会ですべて継続していく。また、下野市に関わる情報サイト（しもつけサーカス



と関係人口創出事業は、地域活動団体や任期中の他の隊員と協力して継続していけるように、調整中である。

Q 地域おこし協力隊員4人と話をした。地域おこし協力隊を採用するにあたり、市民が街づくりに何を求めているかを見極めて、それに沿った隊員を募集してほしいとの意見があったが、どのように思うか。

A 市長 下野市で地域おこし協力隊員として活動することが1つのキャリアになってほしいと考える。その中で、定住・移住に結びつけば、ありがたいと考える。

「地域おこし協力隊」 2009年に総務省が始めた制度。都市部の人材が地方に移住し地域おこしを行う。任期後の定住・定着を目指す。市には現在5人の隊員がいる。観光、企画、広報、にぎわい作りなどで活躍中。



相澤康男 議員

スマート農業の 取り組みについて、 RTK基地局の設置ができないか

市長 RTK基地局設置について、宇都宮農協、小山農協に声をかけ、検討していく

Q 農業ICTシステム導入支援事業での導入実績とGPS受信機の台数を伺う。

A 市長 令和元年度からのICTシステム導入実績は、トラクターが9台、田植機が2台、ドローンが4基である。GPS機能を搭載している台数は田植機2台である。トラクター、ドローンではオプション装備で装備費用が高額で、GPS機能を有効に活用する環境が整っていないなどで、搭載を見送っていると推測される。

Q 市内にもスマート農業を実施し、機械等の販売もしている企業がある。協力を仰いで講習会を実施できないか。

A 市長 本市には、施設園芸関係の総合メーカーや農業用機械の販売代理店など、スマート農業に精通した企業が立地している。農業関係機関の協力を得

て、スマート農業の技術を幅広い世代に伝えるための講習会や、スマート農業のリーダーを育成するための研修会などの開催の検討をしていく。



自動操舵トラクター

「RTK（リアルタイムキネマティックの略称）」「相対測位」と呼ばれる測定方法のひとつ。誤差が数センチ程度で、GPSよりも精度が高い。

一般質問

通勤、通学路はもちろん、 市道に自転車専用通行帯の設置はできないか？

市長 現在下野市都市交通マスタープランにおいて自転車交通施設の方向性の検討をしている

貝木幸男 議員



Q 本市の主な市道には自転車専用通行帯や自転車専用レーンはない。そのため自転車を利用する多くの方の歩道を走る姿が見られる。特に中学生の登下校時の通学路内で多く見受けられる。しかも右側の歩道を走る生徒も見られ、角が生垣や塀で見づらい所では、車との接触事故も起こっている。自転車を利用する全ての方が、安心して走れる自転車専用通行帯や自転車専用レーンを設置していただけないか。



自転車専用レーン（宇都宮市内）

A 市長 幹線道路や通学路等の安全性の向上及び交通事故の未然防止を図るため、歩行者、自転車、自動車が安全、快適に通行できる空間の整備を進めていくことが道路管理者としての重要な責務であると深く認識している。通学路等における自転車専用通行帯の設置については、児童や生徒の安全をいかに確保するかが非常に重要である。安全で快適な自転車通行空間を効率的・効果的に整備するため、国及び県の計画策定に対する技術的な指導や支援を受けながら、関係機関及び関係者と連携して自転車利用の現状把握や地域の課題の整理、さらには自転車専用通行帯の整備形態などを検討し安全で快適な自転車利用空間の計画的な整備に向けて調査研究に取り組んでいきたい。



石田 陽一 議員

洪水対策の「田んぼダム」 設置に要する費用補助を望む

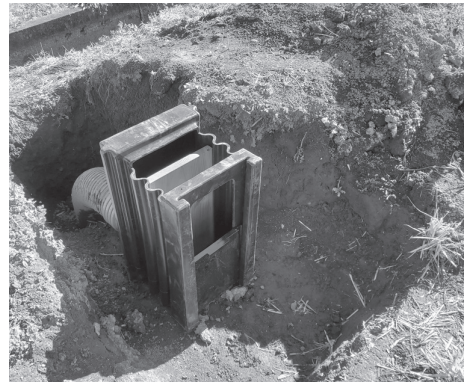
市長 国から交付される多面的機能支払交付金を活用する予定であるが、実証を見極めながら検討する

Q 水田に雨水をためて、一時的に排水量を調整することで河川への流れ込みを抑え、下流域の水害を減らすことができる「田んぼダム」の設置費用の公費補助を望む。

A 市長 本年度は実際に被害にあった地区をモデル地区として取り組むこととした。事業の内容は4か年程度で保全会活動エリア面積の50%以上を目標に、30aあたり1か所、各地区で200か所の装置を計画したい。今後は実証を見極めながら検討していく。

Q 旧石橋北部の上古山地区で土地改良事業が計画中であるが、この地域では毎年のように姿川の氾濫に悩まされている。これを機会に国や県と協議をし、計画を練り直してみてもどうか。

A 市長 計画している土地改良事業も流域治水対策アクションプランの考えを踏まえ、姿川越水被害低減のため土地改良事業と連携して治水事業としてなんらかの越水対策を講じることが可能か、県土整備部・県農政部や石橋土地改良区とも意見交換を行っていく。



排水調整ます

太陽光発電設備設置に関する 規制策はいかに 研究・検討したのか。早期に条例制定を!

村尾 光子 議員



市長 引き続き、規制策について調査・研究する

Q 平成29年第1回定例会において、太陽光発電設備設置の規制策を求めた。市長は「手遅れにならないよう周辺状況を見ながら進める」と答弁した。その後、どのように検討したのか。

A 市長 県内の太陽光発電施設設置条例等を調査・研究してきた。栃木県も出力50kw以上の施設設置・運営事業者に対しての指導指針を策定し、これに基づき、設置相談受付を行っている。

Q 太陽光発電設備設置のため消失した平地林面積、平地林保存目標面積、及び経営耕作農地・耕作放棄地への設置件数、面積はどれくらいか。

A 市長 令和2年度栃木県森林・林業統計書によると本市の林野面積は301ha、平成29年4月から令和3年9月までに本市に提出された森林伐採届は21.4ha、このうち太陽光発電関係は8.93haであった。平地林保存目標面積は設定していないが、国土利用計画下野市計画では、令和7年度には279.9haとしている。売電のみを目的とした設置数は、令和2年10月現在で497件、メガソーラーは3件である。同期間の農地転用は31件、面積は3.9ha、耕作放棄地に対する許可申請はなく、施工確認はしていない。



市内のメガソーラーの1つ、カナエル太陽光発電所

「メガソーラー」
出力1000キロワット以上の太陽光発電所。

総務・経済建設常任委員会が懇談会を行いました

お忙しい中ご参加いただいた下野市消防団の皆さま、下野市商工会青年部・石橋商工会青年部の皆さま、ありがとうございました。

「コロナ禍における市防災の現状と課題について」 10月12日（火）

下野市消防団 × 総務常任委員会

10月12日に消防団長をはじめ13名の幹部の方々と市安全安心課職員2名、総務常任委員6名により懇談会を開催しました。

消防団からは「消防団員の欠員状態が続く中、市役所や建設業組合に所属する方が増えており、災害時に消防団としての活動ができない場合が想定される。ある部では、定員22名のところ実数が12名で、そのうち2名が市職員であり、残った団員の負担が大きくなるのが心配される」などの消防団の現状についての話がありました。また、「災害時に消防団活動を優先できる仕組みを作してほしい」という意見や、「災害時の移動手段については配備されているポンプ車1台では足りず、団員の自家用車で移動することになることから、その際に発生した故障等について補償を検討してほしい」といった意見が出されました。装備品については、活動時に使用するヘルメットの支給を求める意見も出されました。

総務常任委員からは、要配慮者名簿についての質問やヘルメットについて早急に対応を求める意見などが出され、様々な意見交換を行い約1時間半ほどの懇談会を終了しました。（貝木 幸男）



「コロナ禍における商工会青年部の現状と課題について」 10月21日（木）

商工会青年部 × 経済建設常任委員会

新型コロナウイルス感染症による市内の商工会への影響はどのようなか、議員が協力させていただけることはないのか、ということで下野市・石橋の2つの商工会青年部の方々に集まっていただき、懇談会を開催しました。両部長から現状について説明いただき、その後意見交換をしました。

- 石橋商工会青年部の現状：部員は30名で7割が30代、8割近くが工業系で、商業系は少ない。後継者が減っていて、新入部員は工業系が主である。商工会として花火大会やにぎわいまつりを行い、青年部は出店や準備などで参加している。主催事業としては、年1回のお笑いグランプリだが、ここ2年中止となっている。
- 下野市商工会青年部の現状：部員は28名。工業系が多く飲食店は4店舗のみ。イベントを主催している部員がいるのでそのイベントやエコライフまつりへの出店、産業祭や芋煮会の手伝いをしている。主催事業は8月の夏まつりだが現在は実施できていない。
- 新型コロナウイルス感染症による影響
 - ・木材や金属などが高騰したり、納品が大幅に遅れたりなどがあり大変な時期があった。今は少しずつだが、回復している。
 - ・顧客の収入減により注文が減った。お金の使い方の優先度が変わってしまった。
 - ・イベント中止や外出控えにより小売店として打撃を受けた。
- その他、商工会青年部の抱える悩みなど
 - ・部員が減っているが、イベントの中止で勧誘ができない。

以上のような意見が出されました。今後、議会としてできることを模索していきます。（中村 節子）



新工場を視察しました

下野市、上三川町にまたがる旧前田製菓の跡地に、消防車など特殊車両の設計製造を行う株式会社テイセンテクノの新工場が建設されました。全議員で視察させていただき、地元雇用などについて意見交換をしました。



令和3年 第3回 臨時会 12月17日(金)

令和3年第3回臨時会が、12月17日に開催されました。
市長提案により、令和3年度一般会計補正予算1件が
提出され、議案の説明に対する質疑の後、採決しました。

一般会計補正予算
(第10号)

子育て世帯への臨時特別給付金 (追加分)

第4回定例会では、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の先行分5万円の給付が議決されましたが、今回の臨時会では、追加分5万円の給付について審議しました。現金5万円と、クーポン券5万円分の給付が本来の方針でしたが、追加分の5万円も現金支給として、合わせて10万円を一括現金で支給する方針が市長から示され、賛成多数で議決されました。

事業費の財源は全て国からの補助金によるもので、歳入歳出それぞれ4億3,882万6千円を追加し、予算総額を315億1,233万7千円としました。

令和3年度一般会計補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計補正予算(第10号)	4億3,882万6千円	315億1,233万7千円

第3回臨時会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

議案等 番号	付議事件	結果	坂村	伊藤	五戸	貝木	石川	相澤	奥田	中村	大島	高橋	石田	小谷	秋山	磯辺	松本	岡本	村尾
			哲也	陽一	豊弘	幸男	信夫	康男	勉	節子	昌弘	芳市	陽一	晴夫	幸男	香代	賢一	鉄男	光子
議案75号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第10号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	欠	○	-	○	○	○	欠	○

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 (議長は表決に加わらない)

各会派では、選挙カーによる 選挙運動を行わない申し合わせをしました

今年由市議会議員の選挙があります。4月17日告示、24日投票です。会派によるこの申し合わせには、新型コロナウイルス予防の意味と、来年度の市税収入が落ち込む予想の中で、経費節減の意味があります(選挙カーによる選挙運動は、車、運転手、燃料などの公費負担あり)。

なお、新人立候補者は、この申し合わせの対象とはなりません。

第1回 定例会 (3月議会) の予定

※会議の予定は変更になることがあります。
※日程が決定次第、議会ホームページでお知らせいたします。

日	月	火	水	木	金	土
2月20日	21	22	23 天皇誕生日	24	25	26
		本会議 開会		本会議 会派代表質問		
27	28	3月1日	2	3	4	5
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	常任委員会		
6	7	8	9	10	11	12
		常任委員会				
13	14	15	16	17	18	19
				本会議 閉会		



議会活性化特別委員会が最終報告を行いました

議会活性化特別委員会は、平成30年第2回定例会で設置が可決され、計17回の委員会を開き調査・検討を進めてきました。

議長からの諮問事項

1. 議会運営の改革について
2. 議員研修のあり方について
3. 委員会の活動及び調査研究のあり方について
4. 議会基本条例の検証と活性化を進めるための方策について
5. 議員報酬及び政務活動費について

※議会だよりNo.56(令和2年5月発行)にて中間報告したとおりですので割愛します。



最終報告を行う石田委員長

4. 議会基本条例の検証と活性化を進めるための方策について

「議会報告会」では、議会における議事の経過や結果、新たな課題などを報告することとしました。議会におけるICT活用の一環として、タブレット導入に向け使用方法の研修を行い、令和3年度から、予算・決算書以外の書類は、タブレットによる電子配布となりました。本会議のライブ中継は継続審査となりました。また、議会基本条例の逐条検証については、各議員が検証シートにより行いました。

5. 議員報酬、政務活動費について

県内各市の交付額や交付状況の調査をもとに協議を重ねました。政務活動費については、積極的な議員活動を行う上で必要であるとの意見が多数あり、議員報酬についても、若い人に市議会議員への立候補を促す方策として、増額を求める意見がありました。また、議論の進め方について、政務活動費と議員報酬を同時に議論すべきとの意見がありました。協議を重ねましたが、コロナ禍であることも踏まえ、改選後に市民の意見を十分に伺いながら引き続き検討していくこととしました。

ぎかいだよりクイズ

- 1 今号の表紙の「カンピくん」のぬいぐるみの数は○個。
- 2 5年間の指定管理者を議決した施設は、市内3図書館と保健福祉センター○○○館です。
- 3 岐阜県本巣市との友好都市協定等の締結のきっかけとなった日本三大桜の一つ。この桜の名前は○○桜です。



国体グッズ



《応募方法》

①～③までのクイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。正解者の中から、抽選で10名の方に「国体グッズ3点セット」をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》

〒329-0492 下野市笹原26番地
下野市議会事務局
「議会だよりクイズコーナー」宛

《しめきり》

3月15日(火)(当日消印有効)

議会だよりの中に答えがあるので探してみてくださいね

編集後記

《前号のクイズの答え》
①:98 ②:テレワーク ③:とちぎ

今定例会におきましても、3回目のワクチン接種や子育て世帯への特別臨時給付金など、コロナ対策を中心とした議題について協議されました。

新型コロナウイルスの感染が再び拡大し、市民の皆様におかれましてはご心配が絶えない日々をお過ごしと思います。

本来でしたら、「市民と議員の意見交換会」を開催して、市民の皆様へ市政報告などを行うべきところですが、感染状況を踏まえて、動画による議会報告をさせていただくことになりました。表紙でもご案内しておりますが、議会ホームページにて公開中ですので是非ご覧ください。今後とも、市民の皆様へ大切な情報を分かりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。(坂村哲也)

発行編集 栃木県下野市議会 議会だより編集委員会

委員長	中村 節子
副委員長	坂村 哲也
委員	伊藤 陽一
	貝木 幸男
	奥田 勉
	磯辺 香代

※次号(No.64)は5月15日に発行します

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて、議会だよりの音訳CDを貸し出しています。電話0285(43)1236

下野市議会だより1部あたりの印刷製本費は約18.7円です。